

天文資料

令和6年度 第12号(3月号)

令和7年2月25日 発行:佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



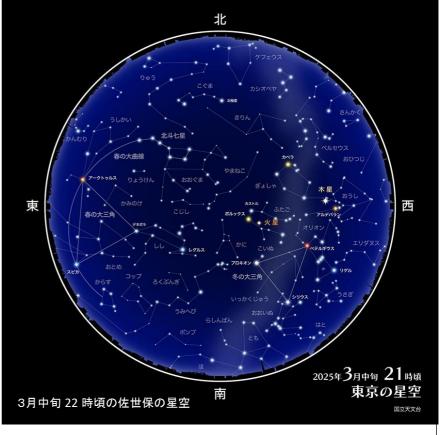
- <東に春の星座、西に冬の星座>

ででは、東の空にしし座やおとめ座などの春の星座が昇ってきて、季節の移るいを感じさせてくれます。しかし、西の空には明るい星が多い冬の星座が残っていて、さらに木星や火星も加わってにぎやかなため、西の空に目が行きがちかもしれません。また、水星が8日に東方最だいりかくとり、観望の好機です。



*5日 **啓蟄(太陽黄経345度)**

- なのか じょうげん・7日 上弦
- ようか すいせい とうほうさいだいりかく
- -8日 水星が東方最大離角
- にち どせい ごう ・12日 土星が合
- *14日 満月/皆既月食(佐世保では月の出に なる頃には、ほぼ皆既月食は終わっている)
- ct すいせい りゅう •15日 水星が留
- ・17日 彼岸の入り



はっか しゅんぶん ひ しゅんぶん たいようこうけい
- 20日 春分の日/春分(太陽黄経0
ど かいおうせい ごう
度)/海王星が合

*22日 下弦

にち きんせい ないご

•23日 金星が内合

• 24日 4時、土星の環の消失 (土星が地球に対して横を向く)

-25日 水星が内合

にち しんげつ ぶぶんにっしょく

-29日 新月/部分日食(目本では見られない)

☆3月の天体観望会のお知らせ☆

かんらんりょう しょうちゅうがくせい ... えん ..こうこうせいいじょう えん 観覧料:小中学生150円、高校生以上320円

★8日(土)19:00~(2/22(土)から受付開始)~月・火星・金星・木星・冬と春の星座>

でんわよやくせい
電話予約制(23-1517) 定員50名程度

とうじつ うてん どんてん ばあい せいざかいせつ おこな ※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。